

下水しより場の人がいなかったら？

生目小学校 四年

日高 亜樹

わたしは、下水道は何か知りませんでした。だから自分で動画や写真で見ました。

まず、さいしよに分かったことは、トイレの水やよごれた水がはい水こうから下水道管を通って、下水しより場にくることが分かりました。でも、よごれた水はどうしたらきれいな水にかわるのか、分からなかったので、調べてみました。

次に、よごれた水がきれいになるには、「び生物」をきたない水の中にいれます。そうすると、きたないよごれを「び生物」がたくさん食べて大きくなり「び生物」が下に落ちていき、よごれた水がへり、きれいな水が川や海にとどいて、生き物や魚、人間たちがくらせています。それは、下水道の人たちのおかげですが、もし、下水場や下水道の人たちがいなかったらどうしますか？

わたしは、考えてみました。もしも下水

道の人がいなくなったら、トイレにいったあと、自分でしゅりをしなければいけなくなります。実に、一九七十年だい、川や海によごれた水が、一面に広がりました。そんなことが、おきないような日本ですが、一九七十年にあって、またぜったいにおこらないとはかぎらないので、川や海によごれた水を流さないように、心がけていきたいです。

それでは、下水道のやり方はなんでしゅう？

わたしたちの見えないところで、安全で安心な生活を守ってくれています。どうやって守られているのでしゅ四つあります。

一つ目は、まちをせいけつにすることです。できるだけ速くまごれた水をはいじゅするそうです。

二つ目は、まちをしんすいから守ることです。しんすいにならないように川、海にながして、いるそうです。

③  
三つ目は、身近なかんきょうを守ることに  
す。よごれた水からきれいな水にして川や海  
に流すそうです。

四つ目は、しげん・エネルギーをつくるこ  
とです。よごれたごちそうから、しげんやエネ  
ルギーをとりだしているそうです。

下水道のやりわりを調べてみて、七番  
な。たのは、もし水もなくすために下水道が  
あることがびっくりしました。

しん水にならないうように下水道があるとは  
知らなかったのですね。知れてよかったです。

そしてこの作文をよんでもらってみんなに  
前のことや、

「きれいだね」

「水がきれいだったときもちがいいね」

というてもらいたいし、二度と一九七十年の  
ような出来事がおこらないようにしていきた  
いです。同じことがおこさないようにどうし  
たい同じことをふせげるかを考がえてみまし  
た。

よだれた水をながさない、いかに、

・しゅるいとわける

・ルールを守る

とする、い、どん、うなが、ていきます。

それを、出来る日にどん、どんしたいです。